

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和7年度第1回)議事概要

開催日時及び場所	令和7年7月29日(火)14時00分～16時00分 沖縄総合事務局6階 特別会議	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・阿波連光(弁護士)</li> <li>・酒井一人(琉球大学農学部教授)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・仲宗根あゆみ(公認会計士、税理士)</li> </ul>	
審議対象期間	令和6年10月1日 ～ 令和7年3月31日	
項目	抽出案件	備考
総件数	23 件	
工事	4	
① 一般競争入札方式(政府調達)	1	
② 一般競争入札方式	3	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	2	
① 一般競争入札方式	1	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	1	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	0	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	17	
① 一般競争入札方式	13	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	0	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	2	
⑤ 随意契約	2	
議事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指名停止等の運用状況について</li> <li>2. 令和6年10月～令和7年3月における公共工事等の発注状況について</li> <li>3. 抽出事案の審議について</li> </ol>	

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和7年度第1回)議事概要

委員の意見・質問等	回答
<p>1. 工事</p> <p>○ 石垣島農業水利事業 二又揚水機ポンプ設備他更新工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式「標準A型」)</li> <li>・ 業種区分 農林土木工事</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 4者</li> <li>・ 入札者数 4者</li> <li>・ 契約締結日 令和6年11月15日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社西島製作所</li> <li>・ 契約金額 613,030千円</li> <li>・ 競争参加資格の等級要件を下位等級まで広げているが、基準等があるのか。施工体制等に問題はないのか。</li> <li>・ 入札価格に近いのはなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要領で等級要件の標準的な基準を定めているが、本件は競争性確保のため下位等級を含めることとした。入札参加の関口は広くしているが、品質も確保しないといけないので、資格審査の中で、過去の施工実績等も確認しており問題ない。</li> <li>・ 工事に用いる必要な歩掛かりや単価は全て公表しており、また、民間が使用する積算システムにおいても国の基準単価等を用いているため、入札価格が近くなることが多い。</li> </ul>
<p>2. 工事</p> <p>○ 宮古伊良部農業水利事業 保良地下ダム(七又東部北)建設工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式「標準A型」)</li> <li>・ 業種区分 農林土木工事</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 21者</li> <li>・ 入札者数 21者</li> <li>・ 契約締結日 令和6年12月18日</li> <li>・ 契約の相手方 西松・TSUJIMYA・星部 宮古伊良部農業水利事業 保良地下ダム(七又東部北)建設工事共同企業体</li> <li>・ 契約金額 1,061,832千円</li> <li>・ WTO案件だと何か特別な制限等があるのか。</li> <li>・ 技術提案書を評価することは難しくないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 官報公告を行うため、通常より公告期間が長くなる。競争性確保のため、地域要件がつけづらくなる等の特徴がある。</li> <li>・ 評価することは難しいが、専門的知見を有する複数の評価者が、あらかじめ評価ポイントを決めて評価している。</li> </ul>
<p>3. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 令和6年度石垣島農業水利事業 於茂登導水路ゲート設備等機能診断業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式)</li> <li>・ 業種区分 土木関係建設コンサルタント</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 6者</li> <li>・ 入札者数 6者</li> <li>・ 契約締結日 令和6年12月17日</li> <li>・ 契約の相手方 沖縄NTC株式会社</li> <li>・ 契約金額 2,717千円</li> <li>・ 入札書と技術提案書の同時提出型を採用しているが、その長所は。</li> <li>・ 技術評価点の足切りはあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業者による技術提案書の評価結果を踏まえた入札価格の調整を防止するという長所がある。</li> <li>・ 技術評価点の足切りはない。技術点は、例えば、配置予定技術者者の保有資格等により加点するものであり、技術点が低いという理由で排除はしない。</li> </ul>

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和7年度第1回)議事概要

委員の意見・質問等	回答
<p>4. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 令和6年度宮古伊良部農業水利事業 磁気探査(その1)業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 簡易公募型競争入札方式</li> <li>・ 業種区分 地質調査</li> <li>・ 参加表明書を提出した者数 9者</li> <li>・ 入札者数 9者</li> <li>・ 契約締結日 令和7年2月3日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社東洋建設コンサルタント</li> <li>・ 契約金額 8,327千円</li> <li>・ 業務は何を根拠に積算しているのか。入札価格に近いのはなぜか。</li> <li>・ 各事業者は入札に参加することで、今後の入札等で有利に働くことはあるのか。今後の参考にしておく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩掛りの参考見積書を3社から徴取している。公表された歩掛かりを元に入札しているので、入札価格が近いと推測される。</li> <li>・ 各事業者による入札の参加実績は、今後の入札等の評価実績にはならない。</li> </ul>
<p>5. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 令和6年度沖縄総合事務局運輸部関係建築物法定点検業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 5者</li> <li>・ 入札者数 5者</li> <li>・ 契約締結日 令和6年12月20日</li> <li>・ 契約の相手方 旭防災設備株式会社九州支店</li> <li>・ 契約金額 541千円</li> <li>・ 落札率がとても低いが、業務が適切に実施出来ていたのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕様書に沿って問題なく実施されており、成果物でも確認がとれている。前回の点検結果と比較しても特に問題はない。</li> </ul>
<p>6. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 那覇第2地方合同庁舎2号館 照明設備改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 3者</li> <li>・ 入札者数 3者</li> <li>・ 契約締結日 令和6年12月18日</li> <li>・ 契約の相手方 有限会社名嘉設備工業</li> <li>・ 契約金額 14,630千円</li> <li>・ 分離分割により発注しているとのことだが、同じ事業者が受注することはあるのか。</li> <li>・ 受注事業者から参考見積書は徴取していたのか。低入札価格調査は実施したのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算上の都合や小規模事業者が入札に参加しやすくするため、複数年度に分けて発注しているが、過去3年は同じ事業者が受注している。受注実績を重ねるごとに、当局の設備等に詳しくなり価格競争力がつくのだと推測される。</li> <li>・ 受注事業者も含め複数の事業者から参考見積書を徴取していた。調査基準価格を下回っていないので、低入札価格調査は実施していない。</li> </ul>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和7年度第2回)議事概要

開催日時及び場所	令和8年2月9日(月)15時00分～17時00分 沖縄総合事務局6階 特別会議	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当山尚幸(委員長:弁護士)</li> <li>・阿波連光(弁護士)</li> <li>・酒井一人(琉球大学農学部教授)</li> <li>・崎山律子(フリージャーナリスト)</li> <li>・仲宗根あゆみ(公認会計士、税理士)</li> </ul>	
審議対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和7年9月30日	
項目	抽出案件	備考
総件数	160 件	
工事	15	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	15	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	36	
① 一般競争入札方式	21	
② 公募型競争入札方式	6	
③ 簡易公募型競争入札方式	8	
④ 指名競争入札	1	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	0	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	109	
① 一般競争入札方式	50	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	19	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	17	
⑤ 随意契約	23	
議事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 指名停止等の運用状況について</li> <li>2. 令和7年4月～令和7年9月における公共工事等の発注状況について</li> <li>3. 抽出事案の審議について</li> </ol>	

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和7年度第2回)議事概要

委員の意見・質問等	回答
<p>1. 工事</p> <p>○ 令和7年度合同宿舍各所修繕工事(建築工事A地区単価契約)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 建築工事</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 1者</li> <li>・ 入札者数 1者</li> <li>・ 契約締結日 令和7年4月1日</li> <li>・ 契約の相手方 栄裕建設株式会社</li> <li>・ 契約金額 単価契約(応急復旧10,648円/2時間 他)</li> <li>・ 予定数量はどのように作成したのか。現入居者の修繕要望等も含まれているのか。</li> <li>・ 予定数量を超える実施回数となっても、予算上の問題は生じないのか。</li> </ul>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定数量は前年度実績を参考に作成している。現入居者の修繕要望等は含まれていない。</li> <li>・ 修繕予算全体の枠内で、よく行われる修繕工事のみを事前に単価契約しており、仮に予定数量を超える実施回数となっても、予算不足となる可能性は低いいため、予算上の問題は特に生じない。</li> </ul>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>2. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 令和7年度合同宿舍定期調査業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 建築関係建設コンサルタント</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 4者</li> <li>・ 入札者数 3者</li> <li>・ 契約締結日 令和7年7月30日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社建築設備適合性判定所</li> <li>・ 契約金額 1,639千円</li> <li>・ 落札率の低さが気になる。低入札基準を設定しないケースなのか。参考見積書は何者から徴取したのか。</li> <li>・ 低入札に絡む品質確保の不安はないのか。</li> </ul>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 低入札基準を設定しないケースである。参考見積書は2者から徴取し概ね同額であったため、参考価格として妥当であると判断した。</li> <li>・ 落札者は参考見積書を徴取した事業者であり、建物調査業務を専門的に行っており当局発注業務の受注実績もある。今後は参考見積書の徴取にあたり精査するなど気をつけたい。</li> </ul>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>3. 工事</p> <p>○ 令和7年度宮古伊良部農業水利事業 東山3号取水路他工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式「簡易Ⅱ型」)</li> <li>・ 業種区分 農林土木工事</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 10者</li> <li>・ 入札者数 5者</li> <li>・ 契約締結日 令和7年5月16日</li> <li>・ 契約の相手方 有限会社楚南海事</li> <li>・ 契約金額 147,400千円</li> <li>・ 発注規模と入札参加資格の等級要件について、どのような考えで設定しているのか。</li> <li>・ 不落不調の続発、技術者不足は喫緊の課題か。</li> </ul>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不落不調の続発、技術者不足等の背景から、適切な規模での発注を図りつつ、入札参加者が少数とならないよう、発注規模に相当する資格等級の上位及び下位等級を含めた参加資格に要件を緩和している。</li> <li>・ そのとおり。技術者不足が深刻であるため、入札参加要件を緩和しないと不落不調となる可能性がある。</li> </ul>

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和7年度第2回)議事概要

委員の意見・質問等	回答
<p>4. 建設コンサルタント業務等</p> <p>○ 令和7年度宮古伊良部農業水利事業 保良地下ダム実施設計業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 簡易公募型プロポーザル方式</li> <li>・ 業種区分 建築関係建設コンサルタント</li> <li>・ 参加表明書を提出した者数 1者</li> <li>・ 見積者数 1者</li> <li>・ 契約締結日 令和7年7月31日</li> <li>・ 契約の相手方 NTCコンサルタンツ株式会社 九州支社</li> <li>・ 契約金額 53,295千円</li> <li>・ 予定価格の積算方法は。</li> </ul> <p>・ 1者応募の背景として何かあるのか。</p>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公表単価と歩掛かりの積み上げで積算している。</li> <li>・ 以前実施した業者ヒアリングで、技術者の不足や高齢化が進んでおり、特にダム関係は対応可能な技術者が少ないと聞いている。</li> </ul>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>5. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 令和7年度那覇第2地方合同庁舎 設備運転・監視及び点検・保守業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 2者</li> <li>・ 入札者数 2者</li> <li>・ 契約締結日 令和7年4月1日</li> <li>・ 契約の相手方 沖縄県ビルメンテナンス協同組合</li> <li>・ 契約金額 225,060千円</li> </ul> <p>・ 本業務は多様な資格を持つ業務従事者が必要だが、入札時に資格要件を満たしているか確認しているのか。他業者が本業務を受注するのは難しいのではないのか。</p> <p>・ 業務従事者が資格要件を満たす必要があるのは分かるが、落札率の高さが気になる。他業者が競争参加できない場合、契約金額が上昇傾向になる懸念がある。</p>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札前に適合証明書を提出してもらい有資格等を確認のうえ、要件を満たす場合に入札参加可となる。人員及び資格要件を勘案すると、本規模の業務を受注できる県内事業者は少ないと思われる。</li> <li>・ 他業者が競争参加しやすいよう参加要件を緩和する努力を継続する。</li> </ul>
<p>委員の意見・質問等</p> <p>6. 役務の提供及び物品の製造等</p> <p>○ 令和7年度新聞記事(地元紙)の切抜き等業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式)</li> <li>・ 業種区分 役務の提供</li> <li>・ 競争参加資格を確認した者の数 3者</li> <li>・ 入札者数 3者</li> <li>・ 契約締結日 令和7年4月1日</li> <li>・ 契約の相手方 株式会社琉球人材派遣センター</li> <li>・ 契約金額 2,648千円</li> </ul> <p>・ 落札率の低さが気になる。参考見積額と契約金額との差額理由について、ヒアリングの機会はあるのか。最低賃金は確保されているのか。</p> <p>・ 本業務はデジタル化した方がよいのでは。</p>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 契約金額は過去実績と比較して極端に低いわけではない。参考見積書の徴取時に、事業者側とコミュニケーションをとるよう努める。最低賃金については実労時間を勘案すると特に問題ないと認識している。</li> <li>・ 毎日担当者が成果物の確認を行い、対象となる記事の切り抜き漏れ等があれば、記事の追加や修正を指示する必要があるため、現在の業務形態としている。</li> </ul>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>